第３回委員会の振り返りについて

１．基礎データと地域特性の追加資料（小学校区ごとの児童数･高齢者数･要介護･要支援者数）について

No.	第３回委員会でのご意見	対応方針	第４回資料
1	・分かりやすい内容となっており、市民に広く周知できると良いと思います。 ・小学校区ごとの地域特性が理解しやすい内容になっていると思います。 ・小学校区ごとに地域特性を把握・整理することは、市の防災や教育、地域振興の観点でも重要であると考えられるため、公共施設再編計画の見直しの場面以外でも、庁内で共有を図ると良いと思います。	公共施設再編計画の見直しに関する庁内での周知と合わせて、小学校区ごとの地域特性の把握・整理の必要性や活用の方向性などについても働きかけができるようデータを再編計画に掲載します。	資料３ 資料編 （P.168）

第３回委員会の振り返りについて

２．再編方針・再編方法について

No.	第３回委員会でのご意見	対応方針	第４回資料
2	再編目標において、公共施設の更新等に係るコストの削減目標が掲げられていますが、公共施設の再編により、市の職員が働きやすい環境を整え、市民がより良い公共サービスを受けることができ、暮らしやすい鎌倉市を目指すという視点も目標に含めるべきだと思います。	市の掲げる将来都市像の実現やよりよい施設の実現を目指すという視点を踏まえ、公共施設マネジメント方針の内容を更新しました。	資料３ ３－１ (P.74)
3	再編目標とコスト試算における算定条件は分けて考える必要があると思います。公共施設の利便性と公共サービスの質の向上を目指した取組を進めていただきたいと思います。		
4	「公共施設マネジメント方針」について、公共サービスや市民生活の「向上」を図るという内容や言葉が不足しているように感じられます。特に、今後の鎌倉市を担っていく若年層に公共施設の再編を前向きに捉えてもらえるような内容を掲げていくことが重要と思います。		